

令和7年度 第6回

10月 倫理・利益相反委員会 会議記録概要

日 時：	令和7年10月27日（月） 15:00～15:30
場 所：	第1診療棟6F 特別会議室
出席者：	委員長 加知輝彦 副委員長 伊藤健吾 委 員 八谷寛、服部一郎、村上健次、西川隆久、松浦俊博、渡辺真俊、 瀬瀬伸子
出席委員数/全委員数：	9人/12人
審議事項	申請課題数：新規申請課題 1件
その他審議事項は特になし	

申請課題について

No. 1	受付番号：1975 課 題 名：「人生100年これからゲーム」を患者・家族等とともに行うこと によるACP導入支援における効果評価に向けたパイロットスタディ 申 請 者：松浦 悠子 審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。 倫理審査結果：条件付き承認（修正内容の確認をもって承認とする。） 〈条件〉 1. 研究計画書上、カードゲームの詳細が不明です。研究対象者が選択する52の選択肢の具体的な内容を含めた資料などを、研究計画書につけてください。 2. 本研究では、「録音」・「録画」が行われます。特に「録画」は個人情報として純度が高く、会話される内容によっては、要配慮個人情報に準
-------	--

	ずるものになる可能性があるように思われます。この場合、現在の研究計画書及び説明書の取り扱いでは、記載が不十分であると考えられます。 例：説明書＞「11.2」の説明文章で、「研究発表時には個人の特定がされないようにコード化いたします。」とありますが、動画に対しコード化をそもそもどのように行うのか等が不明瞭であり、参加者としては不安材料となると考えられます。 特に、音声データ、画像データについては、具体的にこの研究の中で、何に用いるのか、十分な説明が必要かと思われます（例えば、逐語録作成のためだけに用いるものか、音声・動画として学会などで流すのか。これによって処理や取扱いは変わってくると思われます。）。 - この研究に係るACPを担当される医師を、研究分担者に追加してください。 - 申請書＞「9.」の選択基準、除外基準について、研究計画書＞「4.3」の記載内容にあわせてください。 - 研究計画書＞「4.5.6」＞「[主要評価項目]」で、研究対象者に関する経過の変化を分析することも追記してください。 利益相反審査結果：非該当で承認
--	---